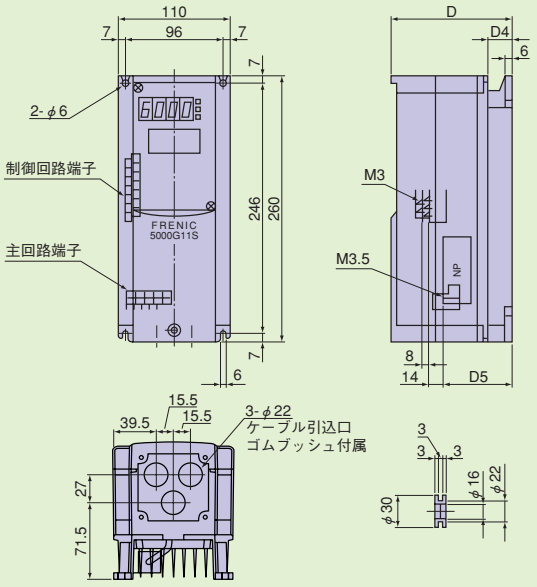
外形寸法図

ご注意 本カタログに記載する製品内容は機種選定のためのものです。実際のご使用に際しては，ご使用の前に「取扱説明書」を良くお読みの上，正しくご使用ください。

■外形寸法図〔単位：mm〕

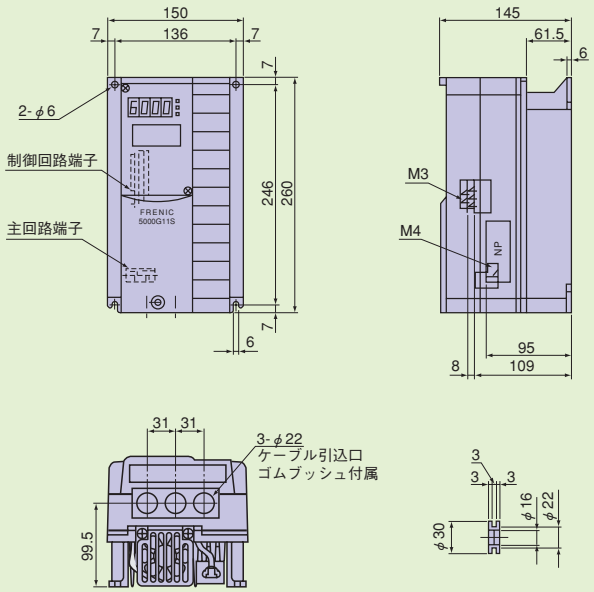
図1



形式	D	D4	D5
FRN0.2G11S-2 FRN0.4G11S-2 FRN0.4G11S-4	130	36.5	80
FRN0.75G11S-2 FRN0.75G11S-4	145	51.5	95

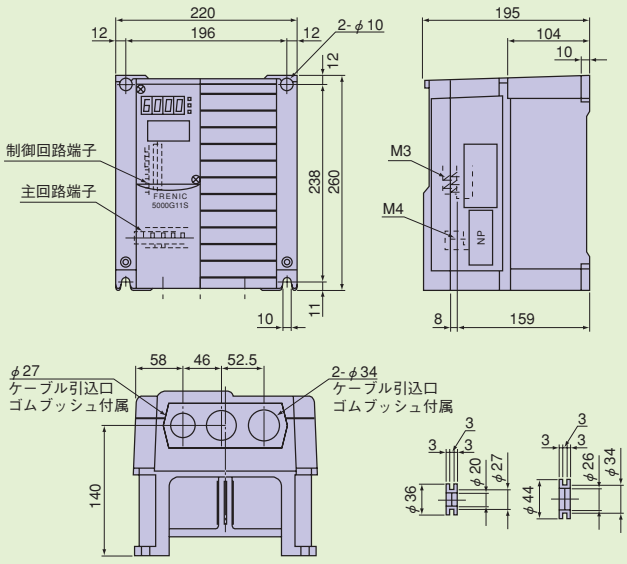
FRN0.2G11S-2～FRN0.75G11S-2
FRN0.4G11S-4,FRN0.75G11S-4

図2



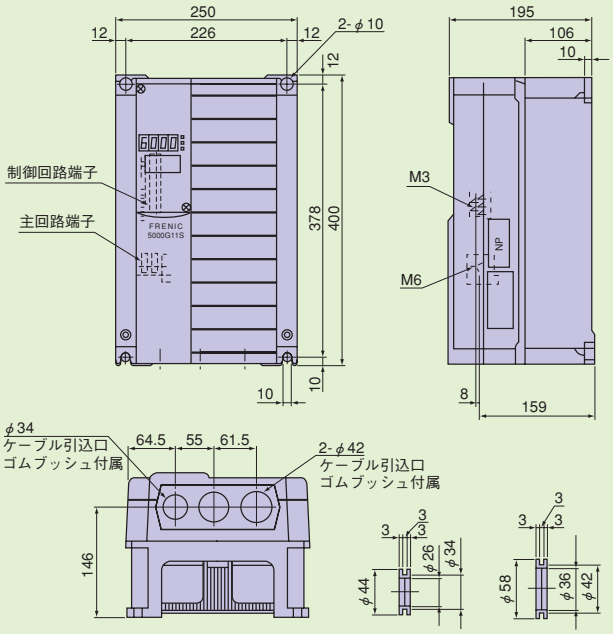
FRN1.5G11S-2～FRN3.7G11S-2
FRN1.5G11S-4～FRN3.7G11S-2

図3



FRN5.5G11S-2,FRN7.5G11S-2
FRN5.5G11S-4,FRN7.5G11S-4
FRN5.5P11S-2～FRN11P11S-2
FRN5.5P11S-4～FRN11P11S-4

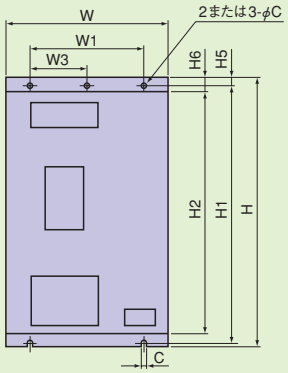
図4

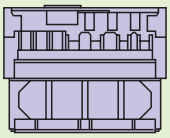


FRN11G11S-2～FRN22G11S-2
FRN11G11S-4～FRN22G11S-4
FRN15P11S-2～FRN22P11S-2
FRN15P11S-4～FRN22P11S-4

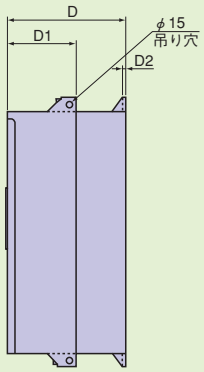
図5

FRN30G11S-2～FRN90G11S-2
FRN30G11S-4～FRN220G11S-4
FRN30P11S-2～FRN110P11S-2
FRN30P11S-4～FRN280P11S-4

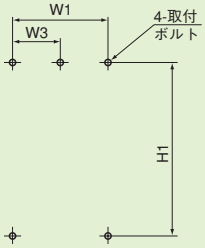




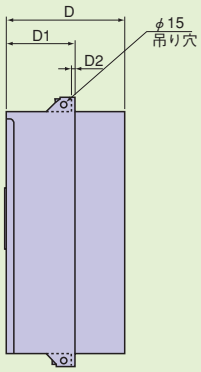
盤内設置形



取付寸法



外部冷却形



パネルカット寸法

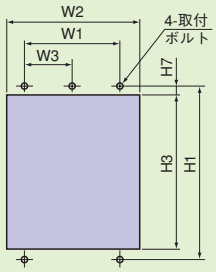
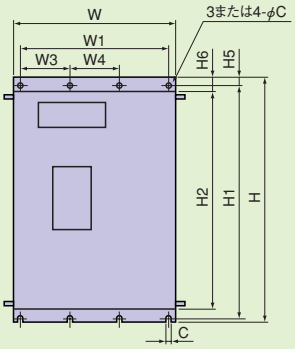
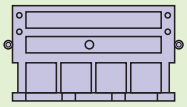


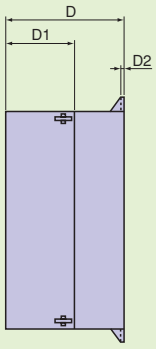
図6

FRN280G11S-4～FRN400G11S-4
FRN315P11S-4～FRN710P11S-4

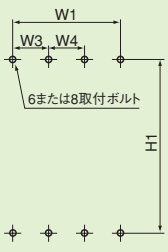




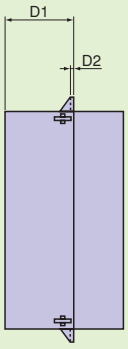
盤内設置形

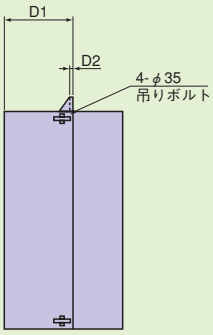


取付寸法

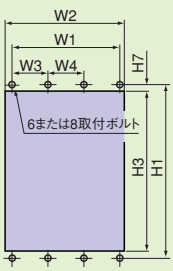


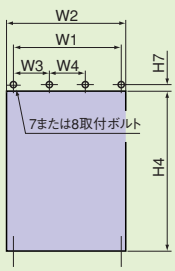
外部冷却形





パネルカット寸法





※外形寸法は次項（P.16）を参照願います。

外形寸法図

⚠ご注意 本カタログに記載する製品内容は機種選定のためのものです。実際のご使用に際しては，ご使用の前に「取扱説明書」を良くお読みの上，正しくご使用ください。

・200Vシリーズ

標準適用電動機〔kW〕	形式 G11Sシリーズ	形式 P11Sシリーズ	図番	外形寸法〔mm〕 W	W1	W2	W3	H	H1	H2	H3	H5	H6	H7	D	D1	D2	C	取付ボルト
30	FRN30G11S-2	FRN30P11S-2	図5	340	240	326		550	530	500	512	12	25	9	255	145	4	10	M8
37	—	FRN37P11S-2																	
	FRN37G11S-2	—		375	275	361		615	595	565	577				270				
45	—	FRN45P11S-2					—												
	FRN45G11S-2	—						740	720	690	702								
55	FRN55G11S-2	FRN55P11S-2																	
75	—	FRN75P11S-2																	
	FRN75G11S-2	—		530	430	510		750	720	685	695				285	145		15	M12
90	—	FRN90P11S-2										15.5	32.5	12.5					
	FRN90G11S-2	—		680	580	660	290	880	850	815	825				360	220			
110	—	FRN110P11S-2																	

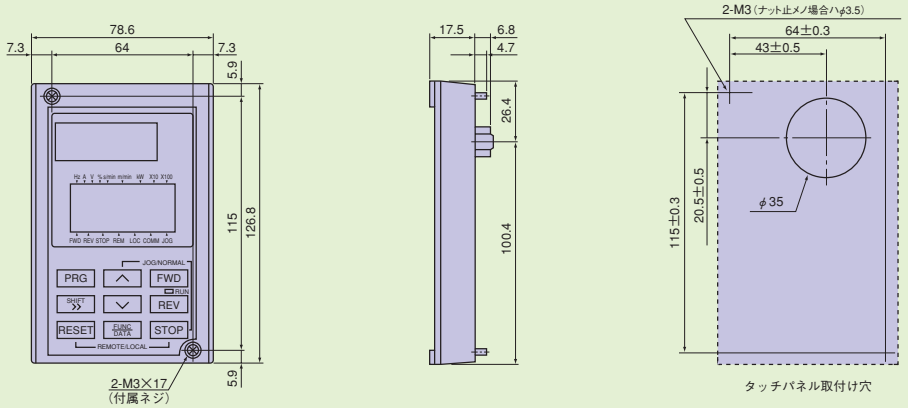
（注）75kW 以上（ ）部分）の機種には，直流リアクトル（DCR ）が標準装備（ユニット外供給）されます。

・400Vシリーズ

標準適用電動機〔kW〕	形式 G11Sシリーズ	形式 P11Sシリーズ	図番	外形寸法〔mm〕 W	W1	W2	W3	W4	H	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	D	D1	D2	C	取付ボルト
30	FRN30G11S-4	FRN30P11S-4	図5	340	240	326			550	530	500	512	—	12	25	9	255	145	4	10	M8
37	—	FRN37P11S-4																			
	FRN37G11S-4	—		375	275	361											270				
45	—	FRN45P11S-4																			
	FRN45G11S-4	—							675	655	625	637									
55	FRN55G11S-4	FRN55P11S-4																			
75	—	FRN75P11S-4																			
	FRN75G11S-4	—					—	—	740	720	690	702									
90	—	FRN90P11S-4																			
	FRN90G11S-4	—		530	430	510			740	710	675	685					315	175		15	M12
110	FRN110G11S-4	FRN110P11S-4																			
132	—	FRN132P11S-4																			
	FRN132G11S-4	—							1000	970	935	945	—	15.5	32.5	12.5	360	220			
160	FRN160G11S-4	FRN160P11S-4																			
200	—	FRN200P11S-4																			
	FRN200G11S-4	—		680	580	660	290														
220	FRN220G11S-4	FRN220P11S-4																			
280	—	FRN280P11S-4																			
	FRN280G11S-4	—	図6						1400	1370	1330	1340	1335		35	14.5	450	285	6.4		
315	FRN315G11S-4	FRN315P11S-4																			
355	—	FRN355P11S-4																			
	FRN355G11S-4	—		880	780	860	260	260													
400	—	FRN400P11S-4		680	580	660	290	—													
	FRN400G11S-4	—		880	780	860	260	260													
450	—	FRN450P11S-4																			
500	—	FRN500P11S-4																			
	FRN500G11S-4	—		999	900	980	300	300	1550	1520	1480	1490	1485				500	313.2			
630	FRN630G11S-4	FRN630P11S-4																			
710	—	FRN710P11S-4																			

（注）75kW 以上（ ）部分）の機種には，直流リアクトル（DCR ）が標準装備（ユニット外供給）されます。外形図については35ページをご参照ください。

タッチパネル(全機種共通)



⚠ご注意 本カタログに記載する製品内容は機種選定のためのものです。実際のご使用に際しては，ご使用の前に「取扱説明書」を良くお読みの上，正しくご使用ください。

■端子機能

区分	端子記号	端子名称	機能説明	備考	関連機能コード
主回路	L1/R,L2/S,L3/T	主電源入力	3相電源を接続します。		
	U,V,W	インバータ出力	3相モータを接続します。		
	P1,P(＋)	直流リアクトル接続用	直流リアクトル(DCR)を接続します。	・55kW以下：オプション　・75kW以上：標準付属品	
	P(＋),N(－)	制動ユニット接続用	制動ユニット(オプション)を経由して，制動抵抗器(オプション)を接続します。	G11S：11kW以上，P11S：15kW以上です。	
			直流母線接続用接続方式に使用できます。		
	P(＋),DB	外部制動抵抗器接続用	オプションの外部制動抵抗器を接続します。(7.5kW以下)		
	⏚G	インバータ接地用	インバータの接地用端子です。		
	R0,T0	制御電源補助入力	制御回路用電源のバックアップ用として，主回路と同じ交流電源を接続します。	0.75kW以下は対応できません。	
アナログ入力	13	可変抵抗器用電源	周波数設定器(可変抵抗器1～5 kΩ)用電源(＋10Vdc)として使用します。	接続する可変抵抗器に許容される消費電流は，最大10mAです。	
	12	周波数設定電圧入力	・0～＋10Vdc／0～100%(0～＋5Vdc／0～100%) ・±信号による可逆運転：0～±10Vdc／0～±100%(0～±5Vdc／0～±100%) (ただし0～±10Vdcの設定分解能は2倍になります。) ・逆動作運転：＋10～0Vdc／0～100%(ディジタル入力信号，もしくは機能コードで切替えます。)	・入力インピーダンス：22kΩ ・最大±15Vdcまで入力可能です。 ただし10Vdc以上は10Vdcと見なします。	F01
		(トルク制御)	トルク制御の設定信号として使用できます。		H18
		(PID制御)	・設定信号として使用できます。 ・フィードバック信号として使用できます。		F01 H21
		(PGフィードバック)	速度指令として使用できます(PGフィードバック時)		
	C1	周波数設定電流入力	・4～20mAdc／0～100% ・逆動作運転：20～4mAdc／0～100% (ディジタル入力信号，もしくは機能コードで切替えます。)	・入力インピーダンス：250Ω ・最大±30mAdcまで入力可能です。 ただし20mAdc以上は20mAdcと見なします。	F01
		(PID制御)	・設定信号として使用できます。 ・フィードバック信号として使用できます。		F01 H21
		(PTCサーミスタ)	モータ保護用のPTCサーミスタと直列抵抗を端子13-C1-11 に接続できます。		H26,H27
		(PGフィードバック)	速度指令として使用できます。(PGフィードバック時)		
	11	アナログコモン	アナログ入力信号の共通端子です。	端子CME,CMに対して絶縁しています。	
ディジタル入力	FWD	正転運転・停止指令	FWD - CM：ON⇒正転運転します。 FWD - CM：OFF⇒減速後停止します。	両方の信号が同時に入力された場合は，減速後停止します。	F02
	REV	逆転運転・停止指令	REV - CM ：ON⇒逆転運転します。 REV - CM ：OFF⇒減速後停止します。		
	×1	ディジタル入力1	下記の機能を端子×1～×9の機能として，設定することができます。	[ON入力時] ・流出電流：2.5～5mA(入力電圧0V時) ・電圧レベル：2V [OFF入力時] ・許容漏れ電流：0.5mA以下 ・電圧：22～27V	E01～E09
	×2	ディジタル入力2			
	×3	ディジタル入力3			
	×4	ディジタル入力4			
	×5	ディジタル入力5			
	×6	ディジタル入力6			
	×7	ディジタル入力7			
	×8	ディジタル入力8			
	×9	ディジタル入力9			
	(SS1) (SS2) (SS4) (SS8)	多段周波数選択	多段周波数16段(0～15段)を選択できます。		C05～C19
	(RT1) (RT2)	加減速時間選択	最高4種類までの加速／減速時間を選択できます。		F07,F08 E10～E15
	(HLD)	自己保持選択	・3-ワイヤ運転に使用します。 ・(HLD)- CM：ON⇒FWDまたはREV信号を自己保持します。 ・(HLD)- CM：OFF⇒自己保持を解除します。	工場出荷時に端子×7に設定されてます。	
	(BX)	フリーラン指令	・(BX)- CM ：ON⇒インバータは出力を即時遮断し，モータはフリーランとなります。 ・アラーム信号は，出力されません。	・BX信号は自己保持されません。 運転指令(FWDまたはREV)がONの状態でBX-CMをOFFすれば0Hzより始動します。 ・工場出荷時に端子×8に設定されています。	
	(RST)	異常リセット	・(RST)- CM：ON⇒異常がリセットされます。 ・この信号は0.1s以上入力しON状態からOFF状態に戻さないと正常に作動しません。	・正常運転中にこの信号が入力された場合は，無視します。 ・工場出荷時に端子×9に設定されています。	
	(THR)	外部アラーム	・(THR)- CM：OFF⇒インバータの出力は遮断され(モータはフリーラン)，アラームが出力されます。 ・この信号は内部で自己保持され，RST入力でリセットされます。 ・外部制動抵抗器の過熱保護などに利用します。		
	(JOG)	ジョギング運転	(JOG)- CM　：ON⇒ジョギングモードになります。FWD,REV,ONにてJOG周波数で運転します。	インバータが停止中の時のみ有効になります。	C20
	(Hz2/Hz1)	周波数設定2／周波数設定1	(Hz2/Hz1)- CM：ON⇒周波数設定2の設定内容が有効となります。		F01 C30
	(M2/M1)	モータ2／モータ1	(M2/M1)- CM　：ON⇒モータ2の設定内容が有効となります。 (ただし，インバータが停止中のときのみです。)	インバータが停止中の時のみ有効になります。	A01～A18 P01～P09

端子機能

⚠ご注意 本カタログに記載する製品内容は機種選定のためのものです。実際のご使用に際しては，ご使用の前に「取扱説明書」を良くお読みの上，正しくご使用ください。

区分	端子記号	端子名称	機能説明	備考	関連機能コード
ディジタル入力	（DCBRK）	直流制動指令	（DCBRK）- CM：ON⇒直流制動が動作します。（直流制動開始条件が満たされた場合のみです。）	直流制動中に運転指令（FWDまたはREV）が入力された場合は，運転指令が優先されます。	F20～F22
	（TL2/TL1）	トルク制限2／トルク制限1	（TL2/TL1）- CM：ON⇒トルク制限値は「トルク制限2」の設定値が有効となります。		F40,F41 E16,E17
	（SW50）	商用切替え（50Hz）	・（SW50）- CM：50Hzで始動します。 ・（SW60）- CM：60Hzで始動します。 信号の与えかたは取扱説明書を参照してください。またインバータ内蔵の商用⇔インバータ切替シーケンスにも使用します。	インバータ内蔵の商用⇔インバータ切替シーケンスを使用する場合，主回路SWの操作信号はトランジスタ信号（またはリレーカード）で出力します。	
	（SW60）	商用切替え（60Hz）			
	（UP）	UP指令	・（UP）- CM：ON⇒出力周波数が上昇します。 ・（DOWN）- CM：ON⇒出力周波数が下降します。 ・出力周波数の変化率は加減速時間の設定によって決まります。 ・再始動時の周波数は，（0Hz）または（前回の最終値）のどちらかを選択できます。	両方の信号が同時に入力された場合は，出力周波数を保持します。	F01
	（DOWN）	DOWN指令			
	（WE-KP）	編集許可指令（データ変更可）	（WE-KP）- CM：ON⇒タッチパネルからの機能コードデータの変更が可能です。		
	（Hz/PID）	PID制御キャンセル	（Hz-PID）- CM：ON⇒PID制御を解除し，タッチパネルからの周波数運転をおこないます。		H20～H25
	（IVS）	正動作・逆動作切替え	（IVS）- CM：ON⇒動作モード（正動作・逆動作）の変更ができます。		F01
	（IL）	インタロック	インバータとモータ間にスイッチを設けるときに，その補助接点（b接点）を接続し，瞬時停電が起きた際にこの信号が入力されます。		
	（Hz/TRQ）	トルク制御キャンセル	（Hz/TRQ）- CM：ON⇒トルク制御を解除し，通常の周波数運転を行います。		H18
	（LE）	リンク運転選択	（LE）-CM：ON　⇒リンク運転ができます，（RS485（標準）または各種Bus（オプション））	通常運転とリンク運転の切替えに使用します。	H30
	（U－DI）	ユニバーサルDI	（U－DI）- CM：ON　⇒任意のディジタル入力信号の有無を上位コントローラに伝達します。		
	（STM）	始動特性選択	（STM）- CM：ON　⇒拾い込みモードの始動特性が有効になります。		H09
	（PG/Hz）	SY・PG制御選択	（PG/Hz）- CM：ON　⇒同期制御かPGフィードバック制御が有効になります。（オプション）		
	（SYC）	SY同期指令	（SYC）- CM：ON　⇒PGの取付けられた2軸間の同期運転を行います。（オプション）		
	（ZERO）	零速指令（PGベクトル時）	（ZERO）- CM：ON　⇒モータは回転角度を固定した停止状態を保持します。（オプション）	・この信号はPG付きベクトル制御が有効のときのみ使用できます。	
	PLC	PLC信号電源	PLCの出力信号電源を接続します。		
	CM	ディジタルコモン	ディジタル入力信号の共通端子です。	端子CME，11に対して絶縁しています。	
アナログ出力	FMA	アナログモニタ	次の内から選択された1項目について直流電圧で出力します。 ・出力周波数1（すべり補償前）　・負荷率 ・出力周波数2（すべり補償後）　・消費電力 ・出力電流　・PIDフィードバック量 ・出力電圧　・PGフィードバック量 ・出力トルク　・直流中間回路電圧	・接続する計器類の消費電力は，最大2mAです。 ・アナログ電圧計を2個まで接続可能です。 （入力インピーダンス：10kΩ）	F30～F31
	（11）	（アナログコモン）			
パルス出力	FMP	周波数モニタ（パルス波形出力）	次の内から選択された1項目についてパルス周波数で出力します。 ・出力周波数1（すべり補償前）　・負荷率 ・出力周波数2（すべり補償後）　・消費電力 ・出力電流　・PIDフィードバック量 ・出力電圧　・PGフィードバック量 ・出力トルク　・直流中間回路電圧	・接続する計器類の消費電力は，最大2mAです。 ・アナログ電圧計を2個まで接続可能です。 （入力インピーダンス：10kΩ）	F33～F35
	（CM）	（ディジタルコモン）			
トランジスタ出力	Y1	トランジスタ出力1	以下の項目から選択された信号を出力します。	・許容される最大電圧は27V，最大電流は50mAです。 ・OFF出力時漏れ電流：0.1mA以下 ・lowレベル出力電圧：2V以下（at 50mA）	E20～E23
	Y2	トランジスタ出力2			
	Y3	トランジスタ出力3			
	Y4	トランジスタ出力4			
	（RUN）	運転中	インバータが始動周波数以上で運転されているとき，信号を出力します。		
	（FAR）	周波数到達	出力周波数と設定周波数の差が，あらかじめ設定された『検出幅』以下になったとき，信号を出力します。		E30
	（FDT）	周波数検出	出力周波数が，あらかじめ設定された『動作レベル』以上になったとき，ON信号を出力し，あらかじめ設定された『動作レベル－ヒステリシス幅』以下になったとき，OFF信号を出力します。	・動作レベル　G11S：0～400Hz P11S：0～120Hz ・ヒステリシス幅　：0.0～30.0Hz	E31 E32
	（LU）	不足電圧停止中	運転指令が入力されているのに，不足電圧によって運転を停止しているとき，信号を出力します。	・不足電圧トリップ時にも出力されます。	
	（B/D）	トルク極性検出	インバータが，駆動中の場合はON信号を出力し，制動もしくは停止中の場合に，OFF信号を出力します。		
	（TL）	トルク制限中	インバータがトルク制限動作を行っているとき，信号を出力します。		
	（IPF）	瞬時停電復電動作中	瞬時停電により，インバータが出力を遮断してから，再始動が完了するまでの間，信号を出力します。		
	（OL）	過負荷予報	電子サーマルの演算値が，あらかじめ設定された「検出値」以上になったとき，信号を出力します。		E33～E35
	（KP）	タッチパネル運転中	インバータがタッチパネル操作モードで運転されているとき，信号を出力します。		F02
	（STP）	停止中	インバータが停止中または直流制動中のとき，信号を出力します。		
	（RDY）	運転準備出力	運転準備が完了したとき，信号を出力します。		
	（SW88）	商用⇔インバータ切替え	インバータ内蔵の商用⇔インバータ切替えシーケンスを使用する場合，商用運転回路のスイッチに対する投入信号を出力します。		
	（SW52－2）	商用⇔インバータ切替え	インバータ内蔵の商用⇔インバータ切替えシーケンスを使用する場合，インバータの出力側スイッチに対する投入信号を出力します。		
	（SW52－1）	商用⇔インバータ切替え	インバータ内蔵の商用⇔インバータ切替えシーケンスを使用する場合，インバータの主電源側スイッチに対する投入信号を出力します。		
	（SWM2）	モータ2切替え	第2モータに切替えるインバータの出力側スイッチに対する投入信号を出力します。		A01～A08
	（AX）	AX端子機能	インバータの主電源投入信号を出力します。		

G11S/P11S
端子機能・端子配置図

⚠ご注意

本カタログに記載する製品内容は機種選定のためのものです。
実際のご使用に際しては，ご使用の前に「取扱説明書」を良くお読みの上，正しくご使用ください。

区分	端子記号	端子名称	機能説明	備考	関連機能コード
トランジスタ出力	（TU）	パターン運転ステージ移行	パターン運転の各段が終了するごとに，100[ms]幅の信号を出力します。		C21～C28
	（TO）	パターン運転1サイクル完了	パターン運転の1サイクルが終了したとき，100[ms]幅の信号を出力します。		
	（STG1）	パターン運転ステージ No.1	3ビットの出力信号で，ステージNo.を出力します。		
	（STG2）	No.2			
	（STG4）	No.4			
	（AL1）	トリップ要因表示信号 1	4ビットの出力信号で，トリップ要因の区分信号を出力します。		
	（AL2）	2			
	（AL4）	4			
	（AL8）	8			
	（FAN）	冷却ファンON/OFF制御	冷却ファンのON／OFFの状態信号を出力します。		H06
	（TRY）	リトライ動作中	リトライ動作のときに出力します。		H04、H05
	（U－DO）	ユニバーサルDO	上位コントローラからのディジタル出力情報を出力します。		
	（OH）	冷却体過熱予報	冷却フィンの過熱予報を出力します。		
	（SY）	SY同期完了	SY（オプション）使用時の同期完了信号を出力します。		
	（LIFE）	寿命予報	あらかじめ設定された寿命判断基準に従って，予告信号を出力します。		
	（DNZS）	速度有信号	OPC-G11S-PG/SYを使用時に、速度ありで信号を出力します。		
	CME	トランジスタ出力コモン	トランジスタ出力信号の共通端子です。	端子CM，11に対して絶縁しています。	
接点出力	30A,30B, 30C	一括アラーム出力	インバータがアラーム停止したとき，無電圧接点信号（1c）を出力します。 （接点容量：AC250V，0.3A，cos φ＝0.3，低電圧指令対応時は，DC48V，0.5Aとなります。）	正常運転時：信号無し／信号有り アラーム出力時：信号有り／信号無し トリップ時励磁動作 通常時励磁動作	F36
	Y5A,Y5C	リレー出力多目的信号	・端子Y1～Y4と同様に信号を選択できます。 （接点容量：AC250V，0.3A，cos φ＝0.3，低電圧指令対応時は，DC48V，0.5A） ・主電源の入力側に電磁接触器を設ける場合，その開閉指令として使用できます。		E24
通信	DX＋,DX－, SD	RS485通信入出力	・パソコンまたはPLCと接続ができる端子です。 ・マルチドロップ接続によりインバータを最大31台まで接続できます。		

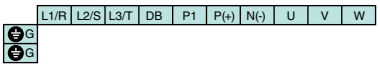
■端子配置図

・制御回路端子配列

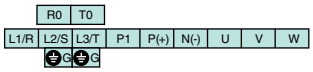
30C	30A
Y5C	30B
Y4	Y5A
Y2	Y3
CME	Y1
11	C1
12	FMA
13	FMP
CM	PLC
FWD	X1
REV	X2
CM	X3
X7	X4
X8	X5
X9	X6
DX－	
DX＋	
SD	

・主回路端子配列

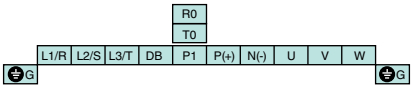
FRN0.2G11S-2~FRN0.75G11S-2
FRN0.4G11S-4~FRN0.75G11S-4



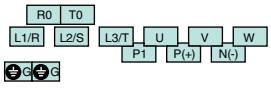
FRN75G11S-2
FRN90P11S-2



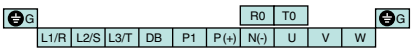
FRN1.5G11S-2~FRN3.7G11S-2
FRN1.5G11S-4~FRN3.7G11S-4



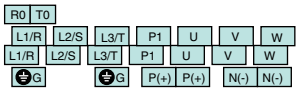
FRN90G11S-2
FRN132G11S-4~FRN220G11S-4
FRN110P11S-2
FRN160P11S-4~FRN280P11S-4



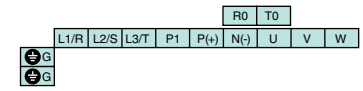
FRN5.5G11S-2~FRN7.5G11S-2
FRN5.5G11S-4~FRN7.5G11S-4
FRN5.5P11S-2~FRN11P11S-2
FRN5.5P11S-4~FRN11P11S-4



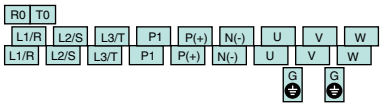
FRN280G11S-4~FRN315G11S-4
FRN315P11S-4~FRN400P11S-4



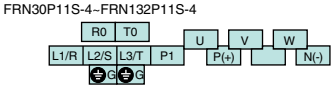
FRN11G11S-2~FRN22G11S-2
FRN11G11S-4~FRN22G11S-4
FRN15P11S-2~FRN22P11S-2
FRN15P11S-4~FRN22P11S-4



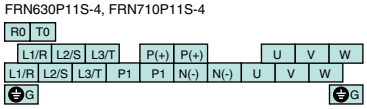
FRN355G11S-4, FRN400G11S-4
FRN450P11S-4, FRN500P11S-4



FRN30G11S-2~FRN55G11S-2
FRN30G11S-4~FRN110G11S-4
FRN30P11S-2~FRN75P11S-2
FRN30P11S-4~FRN132P11S-4



FRN500G11S-4, FRN630G11S-4
FRN630P11S-4, FRN710P11S-4

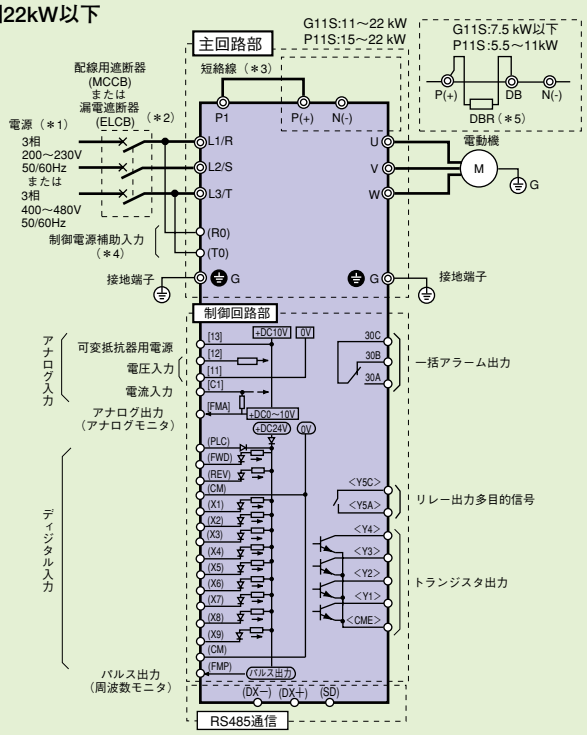


G11S/P11S
基本接続図

⚠ご注意 本カタログに記載する製品内容は機種選定のためのものです。実際のご使用に際しては，ご使用の前に「取扱説明書」を良くお読みの上，正しくご使用ください。

■基本接続図(1)

■22kW以下



注1 制御回路の共通端子[11],(CM)および〈CME〉の絶縁はそれぞれ独立しています。

＊1 電源電圧にあった定格電圧のインバータを使用ください。

＊2 周辺機器です。必要により使用ください。

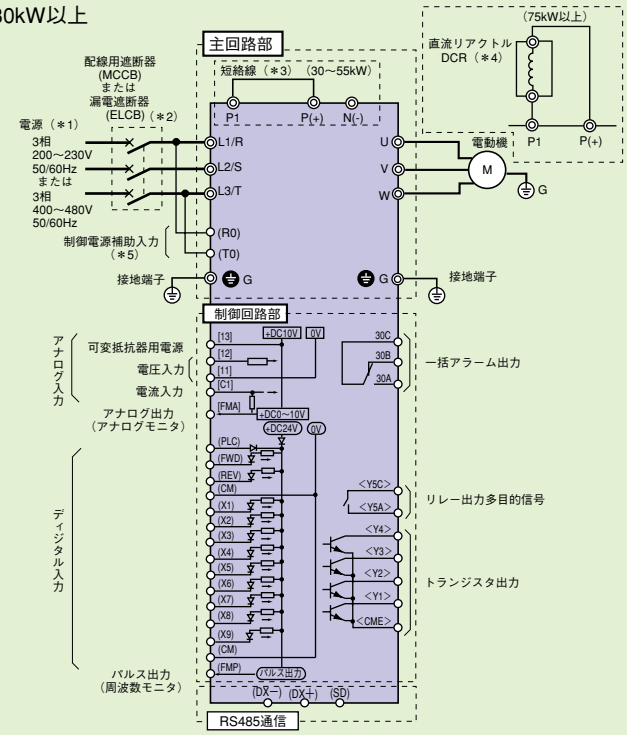
＊3 工場出荷時は「短絡線」により接続されています。

＊4 本端子はG11S (1.5kW以上)およびP11Sに内蔵されています。(G11S 0.75kW以下には本端子はありません。)
制御電源補助入力は接続しなくても、運転できます。

＊5 内蔵制動抵抗器(DBR)は、P11S：5.5～11kW機種には内蔵されていません。

■基本接続図(2)

■30kW以上



注1 制御回路の共通端子[11],(CM)および＜CME＞の絶縁はそれぞれ独立しています。

注2 直流リアクトル(DCR)の対応は次の通りです。

項目 ＼ インバータ形式	FRN30G11S-2～FRN55G11S-2 FRN30G11S-4～FRN75G11S-4
	FRN30P11S-2～FRN55P11S-2 FRN30P11S-4～FRN75P11S-4
直流リアクトル（DCR）	[55kW以下] ・オプション品（別置形）です。 ・使用する場合は、短絡線[P1とP(＋)]を取り外してから、接続してください。 [75kW以上] ・標準付属品（別置形）です。 ・必ず接続してください。

＊1 電源電圧にあった定格電圧のインバータを使用ください。

＊2 周辺機器です。必要により使用ください。

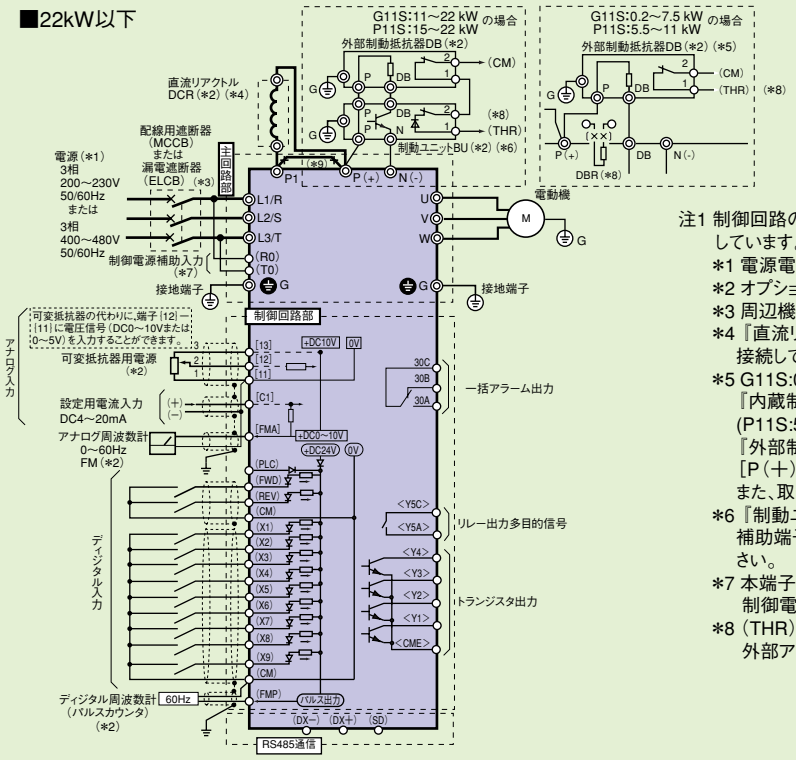
＊3 30～55kW:工場出荷時は「短絡線」により接続されています。
75kW以上:工場出荷時は開放になっています。付属の直流リアクトル（DCR）を接続してください。

＊4『直流リアクトル（DCR）』を接続する場合は、[P1とP(＋)]間に接続してある『短絡線(＊3)』を取り外してください。
75kW以上のインバータはDCRが標準付属（別置形）ですので、端子[P1とP(＋)]間の『短絡線』は接続されていません。

＊5 制御電源補助入力は接続しなくても、運転できます。

■応用接続図(1)

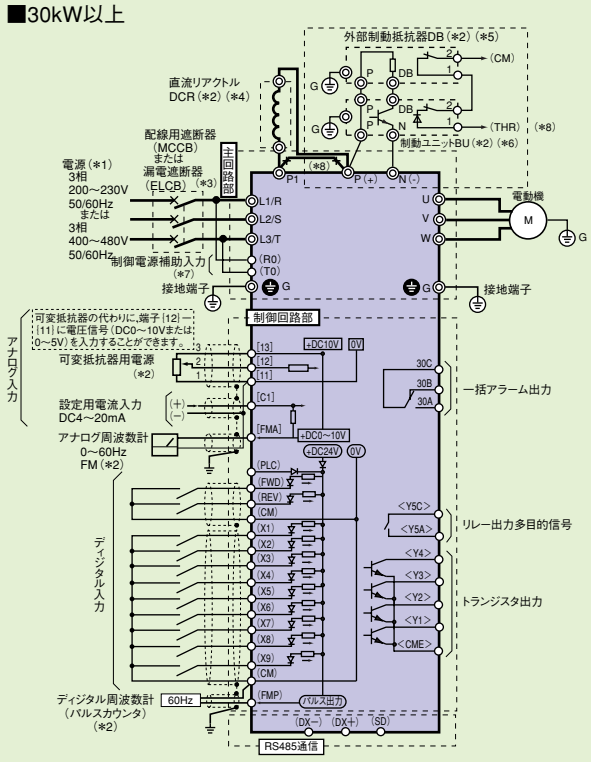
■22kW以下



注1 制御回路の共通端子[11],(CM)および<CME>の絶縁はそれぞれ独立しています。
*1 電源電圧に合った定格電圧のインバータを使用してください。
*2 オプション品です。必要により使用してください。
*3 周辺機器です。必要により使用してください。
*4『直流リアクトル(DCR)』を接続する場合は、[P1とP(+)]間に接続してある『短絡線(*9)』を取り外してください。
*5 G11S:0.2～7.5kWについては、工場出荷時は、『内蔵制動抵抗器(DBR)(*8)』が接続されています。(P11S:5.5～11kW機種には接続されていません。)『外部制動抵抗器(オプション)』を接続する場合は、DBRの接続線[P(+)と(DB)]を取り外してください。また、取り外した短絡線は絶縁処理をしてください。([×]部分です。)
*6『制動ユニット(オプション)』は[P(+),N(-)]へ接続してください。補助端子[1]と[2]には極性があります。本図の通りに接続してください。
*7 本端子は1.5kW以上機種に付属しています。制御電源補助入力は接続しなくても、運転できます。
*8 (THR)機能を使用する際には(X1)～(X9)のいずれかに外部アラーム機能を設定(E01～09:9)してください。

■応用接続図(2)

■30kW以上



注1 制御回路の共通端子[11],(CM)および<CME>の絶縁はそれぞれ独立しています。
注2 直流リアクトル(DCR)の対応は次の通りです。

項目 ＼ インバータ形式	FRN30G11S-2～FRN55G11S-2 FRN30G11S-4～FRN75G11S-4
	FRN30P11S-2～FRN55P11S-2 FRN30P11S-4～FRN75P11S-4
直流リアクトル(DCR)	[55kW以下] ・オプション品(別置形)です。 ・使用する場合は、短絡線[P1とP(+)]を取り外してから、接続してください。 [75kW以上] ・標準付属品(別置形)です。 ・必ず接続してください。

*1 電源電圧に合った定格電圧のインバータを使用してください。
*2 オプション品です。必要により使用してください。
*3 周辺機器です。必要により使用してください。
*4『直流リアクトル(DCR)』を接続する場合は、[P1とP(+)]間に接続してある『短絡線(*9)』を取り外してください。75kW以上のインバータはDCRが標準付属(別置形)ですので、端子[P1とP(+)]間の『短絡線』は接続されていません。
*5『外部制動抵抗器(オプション)』を接続する場合は『制動ユニット(オプション)』を必ず併用してください。
*6『制動ユニット(オプション)』は[P(+),N(-)]へ接続してください。補助端子[1]と[2]には極性があります。本図の通りに接続してください。
*7 制御電源補助入力は接続しなくても、運転できます。
*8 (THR)機能を使用する際には(X1)～(X9)のいずれかに外部アラーム機能を設定(E01～09:9)してください。